

旅行代金 2018年10月30日 308,000 円  
 一人部屋追加料金 49,000 円  
 定員 20名（最少催行人員10名） 添乗員同行 申込み締切 9月28(金)

日次	月日	曜	都 市	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食事
①	10月30日	火	東京・成田空港発 ヨーロッパ内都市 ヴィリニウス着 カウナス着	航空便 専用車	空路、航空便を乗り継いでリトアニアの首都・ヴィリニウスへ 陸路、カウナスへ	〈カウナス泊〉	B-x L-機 D-x
②	10月31日	水	カウナス	専用車	午前：市内見学 ●杉原千畝記念館 …「命のビザ」を発給し続けた元日本領事館  ●第九要塞博物館の見学 …第2次大戦中ユダヤ人が収容された収容所	〈カウナス泊〉	B-O L-O D-O
③	11月1日	木	カウナス  カウナス発 ヴィリニウス着	徒歩 専用車	午前：カウナス旧市街見学 ◎旧市庁舎 ◎カウナス城 ◎ペルクーナスの家 陸路、ヴィリニウスへ	〈ヴィリニウス泊〉	B-O L-X D-O
④	11月2日	金	ヴィリニウス	専用車	午前：ヴィリニウス市内見学 ◎グットー跡（マーシャが収容されていた）◎旧市街（旧市庁舎） ◎パネリアイの森（虐殺が行われた）●ヴィリニウス・ユダヤ博物館 ◎大聖堂（人間の鎖の起点も見学）	〈ヴィリニウス泊〉	B-O L-O D-O
⑤	11月3日	土	ヴィリニウス発 クラクフ着	航空便	空路、ポーランドの古都クラクフへ ◎旧市街（石畳と石造りの建物が残る） ◎ヴァベル城（歴代のポーランド国王の戴冠式が行われた）中庭まで ●聖マリア教会（ステンドグラスが美しい） ◎ヤギューオ大学（コペルニクスが学んだ）中庭まで	〈クラクフ泊〉	B-O L-O D-O
⑥	11月4日	日	クラクフ発 オシフィエンチム着	専用車	アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所を訪れ、 ナチス・ドイツによって収容されたたくさんの収容者の写真や 遺品が展示してあるアウシュビッツ強制収容所跡と、当時を想起 させるバラック小屋や慰霊碑が並ぶビルケナウ強制収容所跡を見学	〈クラクフ泊〉	B-O L-x D-x
⑦	11月5日	月	クラクフ発	航空便	空路、経由便にて帰国の途へ	〈機中泊〉	B-機 L-機
⑧	11月6日	火	東京・成田空港着	航空便	着後、解散		B-機 L-機

B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食

## ツアーの特色

- ◇アウシュビッツ・ビルケナウ収容所を専門ガイドのご案内でしっかり見学
- ◇マーシャが収容されていたリトアニア首都・ヴィリニユスのゲッター跡、多くのユダヤ人が銃殺され、記念碑のあるパネリアイの森へ

## 利用航空会社

ポーランド航空、フィンランド航空、スカンジナビア航空、ルフトハンザドイツ航空、全日空など

## 利用ホテル

都市名	ホテル
カウナス	ベストウェスタン、サンタコス
ヴィリニユス	コンティ、グランドリゾート
クラクフ	ポロニア、アンデルス、ワルシャウィツキ、マティコ、ホリデイイン
	または同等クラス

## 旅行代金に含まれるもの

国際航空料金（エコノミークラス）  
 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金  
 航空機による手荷物運搬料金  
 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

## 旅行代金に含まれないもの

超過手荷物料金  
 クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用  
 空港施設使用料、保安料 成田 2,610 円 現地空港 6,140 円  
 お一人部屋追加料金 49,000 円  
 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費  
 燃油サーチャージ・空港税・航空保険料等 36,580 円（2018年8月現在）  
 渡航手続費用：旅券印紙代  
 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



▲リトアニアの首都・ヴィリニユス



▲ヴァベル城



▲アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所

